

小さな山神

スズナ姫

原作／富安陽子『小さな山神スズナ姫』（偕成社刊）

脚色・演出／北村直樹

美術／宮武史郎

音楽／ノヤママナヨ（マナゴロシエク）

照明／若狭慶大（Lightbox）

偉大な山神様の子どものスズナ姫。多くの山を治めるお父さんに、「自分と同じ名前のスズナ山をちようだい！」とお願いました。「山を秋の色に染め替えることができれば、一人前の山神と認めスズナ山をプレゼントする」と言われたスズナ姫は…。

山神様に課せられた超難題に立ち向かうスズナ姫は、一緒に立ち向かうキツネたちに言います。「うまくいかどうかはやってみないと分からない、だからやってみる！」いつも人生は謎だらけ。予期せぬ出来事だらけ。答えのない問いに向かって進むしかない。だからスズナ姫のこの言葉は毎日が試行錯誤だらけの子どもたちの背中をきっと押し続けてくれることでしょう。

演出 北村直樹

スズナ姫が**勇氣**と**行動**で**仲間**と**夢**をかなえる！

